

川越にいらっしやった外国人観光客の方に英語で川越の魅力を伝える。

ユニセフへの募金

学校で行われる文化祭の3日間で外国のお菓子を販売し、収益金をユニセフに募金する。

文通

川越市の姉妹都市、フランスのオータン市にある学校『リゼ・ボナパルト』と英語で手紙を交換し合い、文化交流をする。



で改善し本番を迎えます。私たちは、「ボランティアガイド」が川越に興味のある人に、一層川越の魅力を感じていただける絶好の機会だと考えています。

私たちは、毎年、学校の文化祭で外国のお菓子を売り、ユニセフへの募金活動を行っています。私たちは、世界で苦しい環境に置かれている方の負担を少しでも和らげるために私達にできる活動であると認識しています。

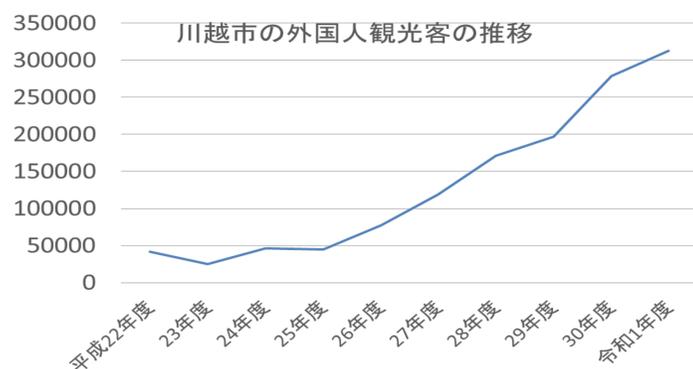
今年からの新しい試みとしてフランスの学校と英語で文通を始めました。文通の相手の学校である、『リゼ・ボナパルト』は相手国の文化や歴史を知ることで、自国の文化や歴史を再認識します。相手国や自国の文化を知るとは、ボランティアガイドをするうえでも役立つと思います。外国の良さを発見しつつ、日本の良さを発信するために、さらに多くの国と交流したいと考えています。

私たちはこれらの活動を通して多文化が共生する世界に貢献することを目指しています。

活動内容

ボランティアガイド

グローバルが進む現代社会において自分たちの文化や歴史のよさを伝えたい。



Step1

- 川越の町を散策
- 川越の良さを発見

Step2

- A L Tや英語科の先生方のご指導のもと英文作成
- 観光客役とガイド役に分かれてロールプレイング

Step3

- 外国人観光客の方に川越の魅力を伝える

《成果》

紙芝居形式にしたり、ジェスチャーを加える工夫→より魅力を表現できた。

《感想》

実際にガイドをしてみると、想像していたより言いたい内容を発信することができ

ユニセフへの募金

世界の子どものおよそ9人に1人が、紛争の影響で国内外への避難を強いられたり、貧しいために働くことを余儀なくされたりして生活している。経済的に豊かに見える国でも貧困に苦しむ子供は多く、日本の子どもの貧困率は先進国の中で最悪の水準にあると言われているが、そのことを知っている人は決して多くない現状。



ユニセフへの募金でできること

- 394円 子ども用のえんぴつ10本とノート10冊⇒子供たちの教育
- 553円使い捨ての注射器（5ml）100本⇒安全な器材で予防接種
- 70円ビタミンやミネラルが含まれた微量栄養素パウダー30袋
- 935円抗マラリア薬180錠
- 159円折りたたみ式の貯水容器1つ⇒10リットルの水を運搬・貯水

ユニセフへ募金